



第2660地区



WEEKLY REPORT

# 大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

第1161回 例会 2014年(平成26年)6月23日

本日のプログラム	(本日のプログレス 日比 敬史 副SAA)
ロ - タリ - ソング 「我等が生業」	
会長の時間 幹事報告 委員会報告	ニコニコ箱報告 出席報告
卓話 清水 清一 会長・塩尻 明夫 幹事	

## 前回(6月16日)例会記録

プログレス 中村 一 副SAA

1. 来客紹介 岡本 茂 親睦委員

ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:5名 合計:5名

- ・ 翼をください
- ・ 思い出
- ・ おお牧場はみどり

2. 会長の時間 清水 清一 会長



先週のYMCA国際専門学校の交流セミナーには私を含め7名の方に参加して頂きました。ありがとうございました。特に新入会員の溝端さんには無理をいって参加していただき良かったですと思います。私は毎回参加していますが、この交流の中にいつも新しいものを感じます。私たちは常に同じではありませんが、学生は毎回変わっていきます。又、最近ではテーマに沿ったグループディスカッションの形をとり、学生達との交流を図ってきました。従ってグループごとにそれぞれの講師と学生がテーマにちなんだいろいろな問題や疑問、学生自身の思いを聞いたり、質問したりするわけですから、それぞれのグループはその講師が違う様に答えも違ってきます。我々も大半が外国からの留学生である14~15名の学生と話をするわけですので精いっぱい話をします。まさに交流を図るわけです。毎年学生も熱心に話をする様になってきますし、自分の思いも素直に出してくる様になってきたと思います。終了後、私はいつも感動を覚えます。そして、更にこの活動を発展させなければと思います。今後も継続をする為により多くの会員の皆様に参加して頂き、この様な思いを持っていただければと思っています。

### 3. 次年度幹事報告 堀 浩司 次年度幹事

6月14日(土)に2660地区の会員拡大増強セミナーに中村会員増強委員長と行って参りました。詳しくは会員増強月間の時に中村委員長からお話をさせていただきます。地区の拡大増強委員の小山会員がパネルディスカッションの司会をされ、大変面白く為になるお話でした。会員増強については会長の増強に向けての熱意と行動力が実を結ぶという事ですので小島会長よりしくお願いいたします。

### 4. ニコニコ箱報告 井澤 武尚 親睦委員

杉浦 会員 IM 第7組共同事業で澤田会員とレイテ島に行っていました。被災者の喜びの顔が忘れられません。  
カンターレ ドメニコ 会員 本日は皆様でコロッセオを御利用頂きありがとうございます。小生不参せざるを得ず  
大変残念です。最高の夜をお過ごし下さいね。

清水、今泉、栗原、平山、堀、小島、宮原、藤野、俣野、斧原、新川、岡本(真)、井澤、松永、岩崎、片岡、大嶋、甚田、北野、小山、高階、中村、伊藤、武田、

各会員 杉浦さん 澤田さん レイテ島復興支援 大変ご苦労様でした。

### 5. 出席報告 中村 一 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 39名 出席員数 36名 出席率 92%  
第1157回(5月26日) 修正出席率 95%

### 6. フィリピンレイテ島帰国報告

杉浦 敬久 ガバナー補佐



ガバナー補佐の仕事(レイテ島復興支援を中心に)

#### 1. ガバナー補佐の役割

今から2年半前に、順番で第7組の当船場RCからガバナー補佐を選出と云う事になり、私のはからずも大役をお受けする事となった。

エレクトの頃は、年1~2回各クラブを訪問して地区方針を連絡する程度に考えていたが  
実際は大きく予想はずれ、研修終了後は地区ガバナーの代理指導者として、教育と云う

事で地区研修会やガバナー補佐会議を毎月3~4回や、各クラブ(9クラブ)訪問が年3~4回、その外記念祝典や、地区大会の出席義務などが重なり、1年間で船場RC40回、その他の会合が約80回と恐ろしい回数となった。

その他訪問に伴う難しい質疑の回答や原稿の作成など、学生時代や会社の仕事以上に多忙であった。

しかし多くの方々との出会い、学び、自分の人生の中で充実した2年間でもあった。

その中で、私は第7組として何が出来るかを考えた結果第7組を「隣組」と想定し、クラブ間の親睦を通しての情報の交換、IMの積極支援、共同事業の実施等による連帯感高揚を目標として、各会長幹事に働きかけた所、清水会長や塩尻幹事の熱心なサポートにより、非常に友好的なムードが出来上がった。

#### 2. レイテ島の復興支援を選んだ理由

昨年11月8日のフィリピンレイテ島の風水害の際に、今回お世話になったNPO法人の代表 佐藤千咲さんが、当クラブの澤田会員とボランティアを通じての知己であり、佐藤氏のエリアであるレイテ島復興支援に役立つ事の相談が澤田さんを通じて私達にあったので、その話の内容を聞き7組に呼びかける事を決めた。

各クラブ共、最初はそれぞれにフィリピンには義捐金を拠出しているの二の足を踏んでおられたがプロジェクター

などで現地の悲惨な状況を熱心に訴えた結果、100万円余りの寄付が集まった。

早速現地で一番必要なものを尋ねた結果、今回の自転車タクシーとチェンソーに決まった。それも只お金を送るだけではなく、先方の国で自転車を組み立て、それを自転車タクシー協会が買い上げ、失業中の運転手に順次貸し与えると云う方法で自助努力による自主復興のシステムを取った。

### 3. 自転車の贈呈

レイテ島パロ市の自転車タクシー協会とパロ市副市長や村長立合いの席で、私が挨拶を述べ、支援品の引渡し、調印式感謝状受取

ドライバーの誓約書サインを経て、やっと台風前の状況になり我々の義捐金がお役に立てたのである。

その喜びを現すドライバーとの力強い握手が忘れられない。頂いた10枚の感謝状はそれぞれの第7組の会長にお渡しした。5年後にはレイテの街には、ロータリーのマークを付けた自転車タクシーが走っている事を想像すると夢のようだ。



### 4. チェンソープロジェクト

台風でなぎ倒された椰子の木は、腐って道路や家屋に倒れて来る。

それらを伐採し、また倒壊家屋を処理するためには、どうしても性能の良いチェンソー(電動ノコギリ)が必要との要望から幹事会で討議していた時、心齋橋 RC の石原様が突然手を上げられ、「仕事の関係上個人で2台寄贈したい」とうれしいお申し出があり、自転車共同事業基金からも振り替えて2台追加し、この方はパロ市アラド村に寄付をした。自転車と同様に引渡し式をしたが、そこでは、今一番必要なものを現地まで届

けていただける団体は今までなくロータリークラブ様が始めてです。とご婦人の村長は目をうるませておられ、私も足を運んで共に感動体験が出来た事を心より嬉しく思った。



### 5. 終わり

このプロジェクトを支えていただいた第7組の会員の皆様又、個人的に寄付を申し出ていただいた心齋橋 RC の石原様、当クラブの片岡様、栗原様、小島様、澤田様(JDM)を始めすべての船場の皆様に心よりお礼を申し上げます。

このような型でガバナー補佐として、意義有る奉仕活動のお手伝いを出来た事は、私は大変幸せ者だと思い、又ロータリアンとして「奉仕の理想」を少しでも実践できた事を誇りに思っています。

皆様、ご協力ご支援を賜り本当に有難うございました。

澤田 宗久 会員



いつも歯科医療奉仕活動に御理解、ご支援頂きありがとうございます。

この度、IM7組10クラブのレイテ島復興支援のため、杉浦ガバナー補佐と一緒にレイテ島に行きまして。

杉浦様は御年を感じられないくらい勢力的に動いておられて奉仕に対して熱心に取り組んでおられました。

奉仕には年齢に関係なく、「志」が重要と思いました。島のあちこちを訪ね贈呈式を終えて、現地の人々に喜んで頂きました。

IM7組10クラブとこの活動に熱心に取り組んで頂いた清水会長、塩尻幹事と会員の皆様方のおかげと思感謝しています。これからは、小島次期会長と新川次期副会長幹事と力を合わせて奉仕活動とクラブ運営に取り組んでいきますので宜しくお願いいたします。

ここに、杉浦ガバナー補佐の贈呈式のご挨拶を以下にご紹介致します。

フィリピン レイテ島の皆さま

皆様こんにちは私はロータリー2660 地区日本大阪第7組アシスタントガバナーを任命されています杉浦敬久です。昨年11月8日当地区を襲ったスーパータイフーンでは日本の東日本大震災同様に想像に絶する被害にあわれた事を、心よりお悔やみとお見舞い申し上げます。

私たちは、多くの貴重な生命や財産を失われた方々に少しでも多くの援助をいたしたく本日ここに参りました。

きっかけは私と同じロータリークラブに属し、長年にわたってバヌアツ共和国やフィリピンで歯科医療奉仕活動をやって来られた澤田宗久先生と、同じくレイテ島でボランティア活動をされておられるNPO法人の佐藤千咲様との出会いから始まりました。一人の力では非力ですが、何とか援助はできないだろうか私のガバナー補佐をしている会員約500名に呼び掛けましたところ多くの会員が協力してくれました。早速佐藤様に本当に現地で困っているものは何か？を調べて頂いた結果、復旧のための必需品である今回のタクシー三輪車とチェーンソーに決めさせて頂きました。又、その他にもこの話を聞き多くの会員や友人から石鹸、帽子、歯ブラシ、ランドセル等の寄付の申し入れがありましたので、別便で間もなく到着すると思います。

約70年前、第二次世界大戦で私たちの祖先は貴国で尊い血を流した過去があります。これを機会に貴国と日本国が太い友好の絆が結ばれる事は、きっと泉下の霊たちも喜んでくれるものと思います。

私達の支援が少しでも復興のお役にたてば幸いです。

これを持ちまして贈呈式のごあいさつとさせていただきます。有難うございました。

7月例会予定

日	地区行事	司会	プログラム	歌	その他
7	合同地区 委員会	片岡	卓話:小島会長 堀 幹事	「君が代」 「手に手つないで」	お誕生日お祝い 理事会2階「ガーデンルーム」16:00～ 例会・フォーラム「 ” 」17:00～ 懇親会4階「ボールルームイースト」18:00～
14		片岡	卓話:伊藤会員	「船場ソング」	
21			休 会		
28		片岡	職奉卓話:武田会員 :岡本(真)会員	「我等が生業」	